だい き まおさか さやま ししょう ふくし けいかく 第 6 期大阪狭山市障がい福祉計画 だい き おおさか さやま ししょう じ ふくし けいかく 第 2 期大阪狭山市障がい児福祉計画

れいわ ねん がっ **令和3年(2021年)3月** おお さか さ やま し **大 阪 狭 山 市** 

#### 1 計画策定の背景と趣旨

きんねん しょうがいしゃじりっしえんほう しょうがいしゃ にちじょうせいかつおよ しゃがいせいかつ そうごうてき しえん ほうりつ 近年、「障害者自立支援法」が「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」 しょうがいしゃそうごうしえんほう みなお じょうがいしゅう さべっ かいしょう すいしん かん ほうりつ (障害者総合支援法)へと見直されたとともに、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」 しょうがいしょうべつかいしょうほう せいりつ しょう いんきょう ひ つづ おお へんか (障害者差別解消法)が成立するなど、障がい者福祉を取り巻く環境は引き続き大きく変化しています。

#### 2 計画の位置づけ

本計画は、障がい者の地域生活を支援するためのサービス基盤整備等に係る令和5年度 (2023年度) まつ せいかもくひょう せってい かくほ まっ せいかもくひょう せってい かくほ 未における成果目 標を設定するとともに、各種サービスの必要量を見込み、その提供体制を確保するための方策について定める計画です。

まませんでいるまで、 ままさかさやましそうごうけいかく およ だい じょおさかさやましちいきふくしけいかく じょういけいかく 策定にあたっては、「大阪狭山市総合計画」及び「第4次大阪狭山市地域福祉計画」を上位計画とし、 まい じょおさかさやましょう しゃけいかく せいごう れんけい はか さくてい まおさかぶしょう しゃけいかく さくてい さくてい まおさかぶしょう しゃけいかく さくてい さくてい まおさかぶしょう しゃけいかく きょうかんれんけいかく せいごうせい はか さくてい とうかんれんけいかく せいごうせい はか さくてい 等関連計画とも整合性を図り策定します。

#### 3 計画の期間

まんけいかく れいわ ねんど ねんど れいわ ねんど ねんど ねんがん けいかくきかん 本計画は、令和3年度(2021年度)から令和5年度(2023年度)までの3年間を計画期間とします。
 けいかくきかんちゅう ひつよう おう ないよう みなお おこな また、計画期間中においても必要に応じて内容の見直しを行うこととします。

第**3次大阪狭山市 障 がい者計画** (平成30年度 (2018年度) から令和8年度 (2026年度) までの9年間)

だい きょまさかさゃまししょう ふくしけいかく 第5期大阪狭山市障がい福祉計画 だい きおきかきゃましょう じゅくしいかく 第1期大阪狭山市障がい児福祉計画 だい きまおさかさやまししょう ふくしけいかく 第6ま大阪狭山市 管がい福祉計画 だい きおおさかさやまししょう じふくしけいかく 第2期大阪狭山市 障がい児福祉計画

2

だい きょおさかさやまししょう ふくしけいかく 第7期大阪狭山市障がい福祉計画 だい きょおさかさやましょう じふくしけいかく 第3期大阪狭山市障がい児福祉計画

#### (1)人口、障がい者手帳所持者数の推移



平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 (2015年度) (2016年度) (2017年度) (2018年度) (2019年度)

■ 身体障がい者手帳 ■ 療育手帳 ■ 精神障がい者保健福祉手帳

りょう ぶくし かくねんどまつけんざい 資料:福祉グループ(各年度末現在)

### (2) 障がい者手帳所持者の年齢別内訳

れいわがんねんど ないりとう 未現在、身体障が しゃでちょう さいいじょう りょういくてちょう い者手帳は18歳以上が97.5%、療育手帳は18歳以上が69.4%、精神障がい者保健福祉手帳は18歳以上が94.7%となっています。また、りょういくてちょう さいみまん でちょうしょじしゃすう わりあい 療育 には18歳未満の手帳所持者数の割合 にか できょう くら おお が、他の手帳と比べ大きくなっています。

#### しょう しゃてちょうしょじしゃ ねんれいべつうちわけ 障 がい者手帳所持者の年齢別内訳

		いみまん <b>表未満</b>		いいじょう <b>気以上</b>
	人	構成比	にん <b>人</b>	構成比
りんたいしょう しゃてちょう 身体障がい者手帳	53	2.5%	2,066	97.5%
療育手帳	155	30.6%	351	69.4%
tulublasi le 精神障がい者 ほけんふくしてちょう 保健福祉手帳	26	5.3%	462	94.7%

#### ちょうさゃまし、きほんりねん、きほんほうしん 5 大阪狭山市の基本理念と基本方針

(1)基本理念

だれ あんしん く **誰もが安心して暮らせる** ままずせいしゃかい じつげん 共生社会の実現をめざして

市民一人ひとりが障がいのことを理解し、それぞれの立場でできる配慮や工夫をすることにより、差別や障壁をなくすよう努め、障がいの有無に関係なく、すべての人にとって暮らしやすい、ともに生きる共生社会の実現をめざし、本計画

を推進するものとします。

(2) 基本方針

- ちぃきせいかつぃこう しゅうろうしぇん すす しぇん じゅうじつ ていきょうたいせい せぃぴ 地域生活移行や就労支援を進める支援の充実とサービス提供体制の整備
- ●精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

#### れいわ ねんど ねんど もいかもくひょう **6 令和5年度(2023年度)における成果目標**

①福祉施設の入所者の地域生活への移行

Check and Printer	<sup>-3+</sup> < <b>項目</b>	れいわられた。 令和5年度 (2023年度) 末目標
17000	ಕುಣಕ್ಷೆಗೊಂಡಿದ್ದಾರೆ. 地域生活移行数	<sup>ふたり</sup> 2人
70000	たゆうしょしゃすう さくげん 入所者数の削減	かとり 1人

#### まいしんしょう たいおう ちぃきほうかつ こうちく ②精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

=∋t< 項目	れいわ ねんど 令和5年度 ねんど まつもくひょう (2023年度) 末目標
せいしんしょう しゃ せいしんびょうしょう たいいん こ ねんいない ちぃき へいきんせいかつにっすう にちいじょう 精神障がい者の精神病床から退院後1年以内の地域における平均生活日数を316日以上	たいいん こ ねんいない ちいき 退院後 1 年以内の地域におけ へいきんせいかつにっすう にちいようる平均生活日数を 316日以上
#いしんびょうはう ちょうきにゅういかかいじゅすう 精神病床における1年以上の長期入院患者数	72人
せいしんびょうしょう そうきたいいんりっ にゅういんこ かげっじてん たいいんりっ おけっじてん 精神病床における早期退院率について、入院後3ヶ月時点の退院率は69%以上、入院後6ヶ月時点の たいいんりっ いじょう にゅういん たいいんりっ はいょう ほうかんご ねんじてん たいいんりっ いじょう 退院率は86%以上、入院後1年時点の退院率は92%以上	にゅういだ。 かげっじてん たいいんりつ 入院後3ヶ月時点の退院率は いじょう にゅういんご かげっじてん 69%以上、入院後6ヶ月時点の たいいりつ いじょう こっきいんご 退院率は86%以上、入院後1 はんじてん たいいんりつ いじょう 年時点の退院率は92%以上

### まいきせいかつしえんきょてんとう せいび <br/> ③地域生活支援拠点等の整備

元)÷€< <b>項目</b>	つれら年度 令和5年度 (2023年度) 末目標
ちいきせいかつしえんきょてんとう かくほ せんしょう けんとう 地域生活支援拠点等を確保しつつ、その機能の充実のため、年1回以上状況を検証、検討する	けいぞく <b>継続</b>

#### ④福祉施設から一般就労への移行促進

THE STREET	ਹੁੰਤੇ t < 項目	れいわ ねんど 令和5年度 (2023年度) 末目標
	いっぱんしゅうろういこうしゃすう 一般就労移行者数	16人
	いっぱんしゅうろういこう しゃん いっぱんしゅうろういこう しゃすう 就労移行支援における一般就労移行者数	12人
	いっぱんしゅうろうけいぞくしょん がた いっぱんしゅうろういこうしゃすう 就労継続支援A型における一般就労移行者数	<sup>ひとり</sup> 1人
	いっぱんしゅうろうけいぞくしえん がた <mark>就労継続支援B型における一般就労移行者数</mark>	3人
	はかきないことしまんじぎょうとう。 つう いっぱんしゅうさう いこう にんずっ わり しゅうさうていちゃくし えんじぎょう りょう 就労移行支援事業等を通じて一般就労に移行する人数の7割が就労定着支援事業を利用する	7割
	はからううだいちゃくしえん しょくはていちゃくりつ わりいじょう じぎょうしょ わりあい 就労定着支援による支援開始から1年後の職場定着率8割以上の事業所の割合	7割
	に しょうろうけいぞく しぇ ん がた じぎょうしょ こうちん げつがくへいきんがく	11, 165党

# そうだんしえんたいせい じゅうじつ きょうかとう の相談支援体制の充実・強化等

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	れいわ ねんど 令和5年度 (2023年度) 末目標
そうだんしまんだいせい じゅうじつ きょうかとう む とりく じっしたいせい かくほ 相談支援体制の充実・強化等に向けた取組みの実施体制を確保	けいぞく <b>継続</b>

# しょう ふくし とう しつ こうじょう 6 障がい福祉サービス等の質の向上

= 3-6-< 項目	れいわ、ねんど 令和5年度 <sup>ねんど まつちくひょう</sup> (2023年度) 末目標
サービスの質の向上を図るための取組みに係る体制を構築	#####################################

ਰਤੇਵੇ< <b>項目</b>	れいわ ねんど <b>令和5年度</b> (2023年度) 末目標
リピラはったうしえん 児童発達支援センターの設置	thuぞ< <b>継続</b>
保育所等訪問支援を利用できる体制	2か所
また しゅうしょうしんかしょう 主に重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の かくほ 確保	2か所
にりょうてき じしえん ほけん いりょう しょう ふくし ほいく きょういくとう かんけいきかんとう れんけい はか 医療的ケア児支援について保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図る ための協議の場	thuぞく <b>継続</b>
に対する はいち 医療的ケア児等に関するコーディネーターの配置	ptuぞ< 継続

# しょう ふくし とう みこ つきぁ **障 がい福祉サービス等の見込み(1月当たり)**

#### 

	サービス名	がいよう 概要	<sup>れいわ</sup> 3年度 令和3年度 (2021年度)	たいか ねんど 令和4年度 (2022年度)	れいわ ねんど 令和 5 年度 (2023年度)
The second	きょたくかいご	じたく にゅうねく はい しょくじとう せいかつぜんばん えんじょ 自宅で、入浴、排せつ、食事等の生活全般にわたる援助	123人	128人	133人
	居宅介護	を行います。	1,854時間	1,926時間	2 <b>,</b> 008時間
	じゅうどほうもんか いご	じゅうど しょう つね かいご ひつよう ひと じたく <b>重度の障がいがあり常に介護を必要とする人に、自宅</b> じゅうよく はい しょくじとう えんじょ がいしゅつ じ	8人	8人	8人
	重度訪問介護	で、入浴、排せつ、食事等の援助や外出時における いとうちゅう かいこ なな 移動中の介護を行います。	304時間	304時間	304時間
	どうこうえんご	しかくしょう いせる こんなん ひと がいしゅっ 視覚障がいにより移動が著 しく困難な人に、外 出に	25人	27人	28人
	同行援護	のつよう しょうほう ていきょう いどう えんこ 必な 必要な情報の提供や移動の援護などを行います。	1,003時間	1 <b>,</b> 083時間	1,124時間
	こうどうえ んご	ちてきしょう せいしんしょう こうどう こんなん つね <b>知的障がいや精神障がいにより行動が困難で常に</b> かいこ のとうちゅう かいこ のとうちゅう かいこ	ふたり <b>2人</b>	3人	4人
	行動援護	介護が必要な人に、外出時における移動中の介護や こうとう 行動する際に必要な援助を行います。	22時間	33時間	44時間
	しゅうとしょう 重度障がい しゃとうほうかつしえん 者等包括支援	つね かいご ひょう ひと なか さく かいご ひょうと 常に介護を必要とする人の中でも、特に介護の必要度 たか ひと きょなくかいことう が高い人に、居宅介護等のサービスを包括的に提供します。	<sup>ౣ</sup> ゙ 見込みなし	<sup>ౣ</sup> ゙ 見込みなし	<sup>ౣ</sup> こ 見込みなし

サービス名	がいよう 概要	<sup>れいわ</sup> 3年度 令和3年度 (2021年度)	<sup>れいわ</sup> ねんど <b>令和4年度</b> (2022年度)	かり まんど 令和5年度 (2023年度)
せいかつかいご生活介護	つね かいこ ひつよう ひと しせつ にゅうよく はい しょくじ 常に介護を必要とする人に、施設で入浴・排せつ・食事	108人	120人	133人
土冶기設	とう かいこ そうさくてきかつどう きかい ていきょう 等の介護や創作的活動などの機会の提供をします。	1, 993日	2 <b>,</b> 212日	2, 453日
自立訓練	じりっ にちじょうせいかっ しゃかいせいかっ 自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の	10人	14人	18人
きのうくんれん せいかつ (機能訓練・生活 <んれん 訓練)	きかんしんだいきのう せいかつのうりょくこうじょう ひつょう くんれん おな 期間身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行います。	195日	278日	360日
	はめううう きぼう さいみまん しょう たい たい いっろうう 就労を希望する 65歳未満の障がい者に対して、就労に	17人	17人	17人
しゅうろういこうしぇん <b>就労移行支援</b>	ひつよう ちしき のうりょく こうじょう ひつよう くんれん しゅうろう 必要な知識や能力の向上のために必要な訓練、就労にかん そうだん しぇん krak 関する相談や支援を行います。	293日	293日	293日
しゅうろうけいぞくしえん	************************************	32人	32人	32人
就労継続支援 (A型)	こようけいやく もと せいさんかつどう きかい ていきょう ちしき のうりょく 雇用契約に基づく生産活動の機会の提供、知識と能力 のうしょう くんれんとう まな の向上のために必要な訓練等を行います。	604日	604日	604日
しゅうろうけいぞくしえん	つり込む。 じぎょうしょ こょう 通常の事業所に雇用されることが困難な就労経験のあ	150人	166人	183人
就労継続支援 (B型)	しまう たい たい せいさんかつどうとう きかい ていきょう ちしき る障がい者に対し、生産活動等の機会の提供、知識とのうりょく こうじょう いっよう くんれんとう まな 能力の向上のために必要な訓練等を行うサービスです。	2, 413日	2, 670日	2, 943日

サービス名	がいよう 概要	nup ang 令和3年度 (2021年度)	nup ahを 令和4年度 (2022年度)	nup ang 令和5年度 (2023年度)
しゅうろうていちゃくしえん 就労定着支援	一般就労した障がい者が、職場に定着できるよう支援 する事業です。施設の職員が就職した事業所等を 訪問することで、障がい者や企業を支援します。	6人	9人	11人
りょうようかいご療養介護	いりょうでき ひつよう つね かいご ひつよう かた おも 医療的ケアを必要で、常に介護を必要とする方に、主 きのうるま びょういん じょうにん かんり に昼間に病院などにおいて機能訓練、療養上の管理、かんことう ていまう 看護等を提供します。	3人	3人	3人
たんきにゅうしょ 短期入所	bt < かいこ をな 自宅で介護を行っている方が病気などの理由により かいこ をな 介護を行うことができない場合に、障がい者が施設に	32人	32人	32人
ンがいいい	たんきかんにゅうしょ にゅうよく はい しょくじとう かいで をな 短期間入所し、入浴、排せつ、食事等の介護を行います。	224日	224日	224日

# (3) 居住系サービス

サービス名	がいよう 概要	nun nhe 令和3年度 (2021年度)	nub ahと 令和4年度 (2022年度)	nun nh E 令和5年度 (2023年度)
きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助	ゆう しゃ たい	68人	78人	88人
しせつにゅうしょしえん 施設入所支援	たせつ にゅうしょ しょう たい	31人	30人	30人
じりっせいかつえんじょ 自立生活援助	このはよしせつ きょうとうせいかつえんじょ りょう 人所施設や 共 同 生活援助を利用していた 障 がい者 ていきてき しゅんかいほうもん でいた たいまつ へ、定期的な巡回訪問や随時の対応により、円滑なもいきせいかっ もこれ しょげんとう おこな 地域生活に向けた相談・助言等を 行います。	ふたり <b>2人</b>	ふたり <b>2人</b>	ふたり <b>2人</b>

サービス名	がいよう 概要	nup ahと 令和3年度 (2021年度)	かり ねんど 令和4年度 (2022年度)	<sup>れいわ</sup> ねんど 令和5年度 (2023年度)
けいかくそうだんしぇん 計画相談支援	しょう ふくし りょうしんせい じ	140人	157人	177人
ちいきいこうしえん 地域移行支援	しょう しゃしえんしせつ せいしんかびょういん このういん 障がい者支援施設や精神科病院に入院している人が ちいきせいかつ いこう そうだんとう &なな 地域生活に移行するための相談等を行います。	ひとり 1人	ひとり 1人	ひとり 1人
ちいきていちゃくしえん 地域定着支援	きょたく たんしんせいかつ しょう しゃ たい じょうじ 居宅において単身生活をする障がい者に対し、常時のれんらくたいせい かくほ きんきゅう じたいとう そうだんとう 連絡体制を確保し、緊急の事態等における相談等を なな	1人	1人	がとり <b>1人</b>

# (5) **障 がい児通所支援** •

サービス名	がいよう 概要	<sup>れいわ</sup> ねんど <b>令和3年度</b> (2021年度)	<sup>れいわ</sup> ねんど <b>令和4年度</b> (2022年度)	<sup>れいわ</sup> おんど 令和5年度 (2023年度)
じどうはったつしえん	にちはさせいかつ 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の ・ としておける基本的な動作の指導、知識技能の ・ ましてきたはいかつ てきおうくんれん ほか じつよう しょん 付与、集団生活への適応訓練、その他の必要な支援を	63人	71人	79人
児童発達支援 	付与、集団生活への適応訓練、その他の必要な文援を になっています。	705日	795日	885日
いりょうがたじどう 医療型児童 はったつしえん 発達支援	じょうし かしまた たいかん きのう しょう 上肢、下肢又は体幹の機能の障がい児に対する児童 はったフレスルがよ ちりょう をな 発達支援及び治療を行います。	。 見込みなし	。 見込みなし	。 見込みなし
ょうかごとう 放課後等	つうがくちゅう しょう じ たい ほうかこ なつやす とう 通学中の管がい児に対して、放課後や夏休み等の ちょうきをゅうかちゅう はいかつのりょく こうじょう (それん) 長期休暇中において、生活能力の向上のための訓練	174人	188人	203人
デイサービス	長期休暇中において、生活能力の向上のための訓練 等を行います。	2,102⊟	2 <b>,</b> 271日	2, 452⊟
ほいくしょとうほうもん 保育所等訪問	しょう じ かよ ほいくしょとう しせっ ほうもん しゅうだんせいかっ 障がい児が通う保育所等の施設を訪問し、集団生活へ	39人	45人	51人
支援	できゅう の適応のための支援等を行います。	65日	75日	85日
きょたくほうもんがた 居宅訪問型 じとうはったつしえん 児童発達支援	しょうしょしえん りょう がいしゅう 障がい 児面所支援を利用するために外 出することが いまる こんなん しゅうようしんしょう じょう じゅうど しょう 著 しく困難な重症心身障がい児等の重度の障がい児 まょたく ほうもん はったっしょん をない 日宅を訪問して発達支援を行います。	<sup>ౣ</sup> こ 見込みなし	<sup>ౣ</sup> こ 見込みなし	<sup>ౣ</sup> こ 見込みなし
しょう <b>障 がい児相談</b> しき後 支援	はかい児面所支援の利用を希望する障がい児に対し、 はかい児面所支援の利用を希望する障がい児に対し、 はがい児支援利用計画案を作成し、通所支援開始後、 いていきかん。 一定期間ごとにモニタリングを行います。	102人	124人	152人

#### ちぃきせいかつしぇんじぎょう **8 地域生活支援事業**

#### <sub>ひっすじぎょう</sub> **(1)必須事業**

サービス名	がいよう 概要	れいわ ねんど 令和3年度 (2021年度)	nup ねんど 令和4年度 (2022年度)	れいわ ねんど 令和5年度 (2023年度)
りかいそくしんけんしゅう 理解促進研修・けいはつじぎょう 啓発事業	によう りかい ふか けんしゅう けいはつ <b>障がいに対する理解を深めるための研修や、啓発</b> かっとう まな <b>活動などを行います。</b>	実施	実施	<sub>じっし</sub> 実 <b>施</b>
じはつてきかつどうしえん 自発的活動支援 じぎょう 事業	障がい者、その家族が自発的に行う活動を支援します。	実施	実施	<sub>じっし</sub> 実施
しゃそうだん <b>障がい</b> 者相談 しぇんじぎょう 支援事業	障がい福祉に関する問題に対して相談に応じ、 必要な情報及び助言などを行うとともに、障がい 署等の権利擁護のために必要な援助を行います。	3事業所	3事業所	3事業所
いったくてゅうきょとう 住宅人居等 しえんじぎょう 支援事業	いっぱんじゅうたく にゅうきょ こんなん しょう しゃ たい こゅうきょ 一般 住宅への入居が困難な障がい者に対し、入居にひっよう しょう とうだん 必要な支援を行うとともに、家主等への相談・助言をつう しょう しゃ ちいきせいかっ しぇん 通じて障がい者の地域生活を支援します。	りっしょてい 実 <b>施予定</b> なし	じっしょてい 実 <b>施予定</b> なし	じっしょてい 実 <b>施予定</b> なし
きかんそうだんしえん 基幹相談支援 とうきのう センター等機能 きょうかじぎょう 強化事業	いっぱんてき そうだんしえんじぎょう くわ せんもんしょくいん はいち 一般的な相談支援事業に加え、専門職 員を配置す そうだんしえんきのう きょうか はか ることにより、相談支援機能の強化を図ります。	<sub>じっし</sub> 実施	実施	じっし <b>実施</b>
せいねんこうけんせいど 成年後見制度 りょうしえんじぎょう 利用支援事業	はいねんこうけんせいと りょう 成年後見制度の利用について必要となる経費のすべ でまたは一部について補助を行います。	4人	4人	4人

サービス名	がいよう 概要	れいわ ねんど 令和3年度 <sup>ねんど</sup> (2021年度)	nup ねんど 令和4年度 (2022年度)	nun awg 令和5年度 (2023年度)
ほうじんこうけんしぇん 法人後見支援 じぎょう 事業	せいねんこうけんせいと こうけんとう ぎょうむ てきせい 転次 ほうじん 成年後見制度における後見等の業務を適正に行う法人 かくま たいせい せいび を確保できる体制を整備するとともに、市民後見人の活用 ふく ほうじんこうけん かっとう しまん ほうじんこうけん かっとう しまん も含めた法人後見の活動を支援します。	じっしょてい 実施予定 なし	じっしょてい 実施予定 なし	じっしょてい 実施予定 なし
しゅわつうやくしゃはけん 手話通訳者派遣 じぎょう 事業	しゅわつうやくしゃおよ ようやくひっきしゃ はけん おな 手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行います。	116人 165時間	116人 165時間	116人 165時間
ょうやくひっきしゃはけん 要約筆記者派遣 じぎょう 事業		59人 125時間	59人 125時間	59人 125時間
しゅわつうやくしゃせっち 手話通訳者設置 じぎょう 事業	しゃくしょ しゅわつうやくしゃ はいち 市役所に手話通訳者を配置します。	がとり 1人	がとり 1人	<sub>ひとり</sub> 1人
しゅわほうしいんようせい 手話奉仕員養成 けんしゅうじぎょう 研修事業	ちょかくしょう じりつ しゃかいさんか そくしん 聴覚障がい者等の自立と社会参加を促進するため、 ほうしかつどう じゅうじ ほうしいん ようせい 奉仕活動に従事する奉仕員を養成します。	15人	15人	15人
にちじょうせいかつようぐ 日常生活用具 きゅうふじぎょう 給付事業	はますくいがい にちじょうせいかつ べんり まうく きゅうふ 補装具以外で日常生活を便利にする用具の給付などを行います。	1,818件	1,992件	2, 184件
いどうしえんじぎょう <b>移動支援事業</b>	ガイドヘルパーにより、外出時の介護や余暇活動の  ***********************************	153Å	153Å	153人
まいきかつどうしぇん 地域活動支援	そうさくかつどう せいさんかつどう きかい ていきょう ちいき 創作活動または生産活動などの機会を提供し、地域	22,820時間 3か所	22,820時間 3か所	22,820時間 3か所
センター事業	生活の支援を行います。	130人	141人	152人

# (2) 任意事業

サービス名	がいよう概要	nun a n n n n n n n n n n n n n n n n n	nup ake 令和4年度 <sup>ake</sup> (2022年度)	<sup>れいわ</sup> 5年度 令和5年度 (2023年度)
にっちゅういちじしえん 日中一時支援	にっちゅうかつどう ぱ かくほ かいごしゃ しゅうううしえん 日中活動の場の確保により、介護者の就労支援や	10 か所	10 か所	10 か所
事業	かぞく いちじてき きゅうぞく しえん 板な 家族の一時的な休息などの支援を行います。	4人	4人	4人
しゃかいさんかそくしん 社会参加促進 Uぎょう 事業	しゃ こうりゅう たいりょくそうきょう ょ か かつどう 障がい者の交 流、体力増金、余暇活動などのために、 きょうしっ かいさい スポーツ教室を開催します。	1 回	1 🗓	1 回
<sup>ほうしいんようせい</sup> 奉仕員養成 けんしゅうじぎょう 研修事業	しょう しゃ ふくし こうじょう ようやくひっきほうしいん 障がい者の福祉の向上のため、要約筆記奉仕員や ろうどくほうしいん ようせいこうざ じっし 朗読奉仕員の養成講座を実施します。	15人	15人	15人
ちいきせいかつしえんにゅうよく 地域生活支援入浴 ピぎょう サービス事業	ざいたく じゅうしょうし ルルルよう じ たい しせっ にゅうよく 在宅の重 症心身障がい児に対して施設で入浴 でいきょう サービスを提供します。	けんとう <b>検討</b>	けんとう <b>検討</b>	けんとう <b>検討</b>

第6期大阪狭山市障がい福祉計画 たいではなる はまままである 第6 期大阪狭山市障がい福祉計画 たいではまる はいかく とまままである はいかく 第2期大阪狭山市障がい児福祉計画 がいようばん 概要版